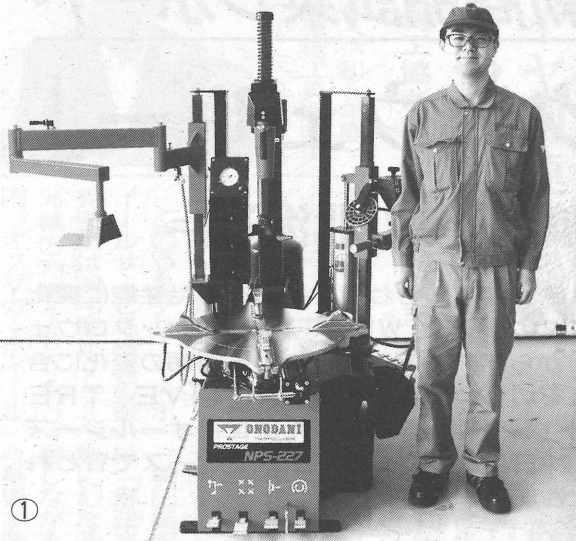


整備機器

新商品

小野谷機工(株)

乗用車用タイヤチェンジャー 「プロステージ NPS-227」



①

「PROSTAGE(プロステージ)」は、小野谷機工の乗用車用タイヤチェンジャーのスタンダード機種。「PSR」シリーズとして、ベーシックモデルからレバーレス作業対応のフルスペックモデルまで、ラインアップを豊富にそろえる。タイヤ取扱店への来店客層をはじめ、ピットスタッフが作業時に重視するポイントや「こだわり」に的確にミートし選択することが可能だ。その「プロステージ」に、新たに「NPS」シリーズを加えた。商品開発本部サービス機器開発部の竹内優作さんは「商品名は『ニュープロステージ』を意味します」と解説する。

「プロステージ」NPS-227は、この9月から新発売する。従来の「PSR」シリーズと最も異なるのがカラーリングだ。「PSR」シリーズは本体カラーに深みのあるレッドを採用。カバーやサポートアームは艶(つや)のあるブラックとし、配色を引き立たせる。これは乗用車用タイヤチェンジャーのフラッグシップブランド「EXCEED」Iota(イクシードイオタ)シリーズでも同様。タイヤ整備機

新シリーズ「NPS」をラインアップ

器で伝統的な配色を継承している。

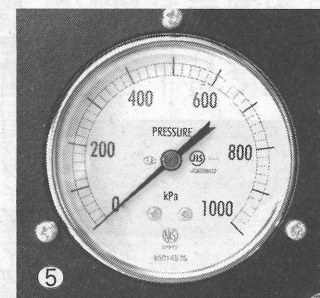
器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

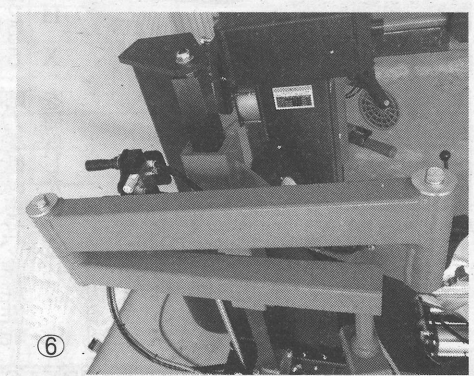
器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。



⑤



⑥

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

カラーリング一新。ベース性能向上

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

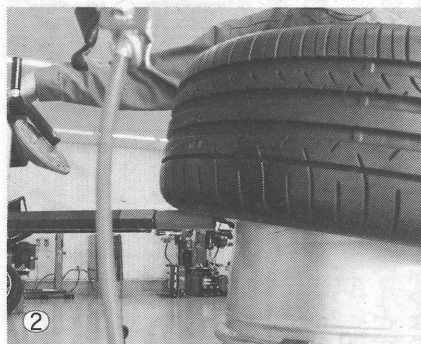
器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。

器で伝統的な配色を継承している。それに対して「NPS-227」が本体のカラーリングに採用したのはマットブラックだ。カバーやサポートアームはレッドとし、配色を入れ替えた。



②



③



④

「NPS-227」は「プロステージ」の新シリーズの第一弾。レバー作業を前提に開発設計し、機器をつくりこんだ。各部のスペック

(写真) ①本機と竹内さん ②新形状のチャック爪でビード

アップローラーの差し込みが容易に ③レバーを使った作業 ④サ

ポートツールで省力化を実現 ⑤ダイヤルゲ

ージタイプのエアメーター ⑥コンパクト収

納の左側アーム